

至誠館大学

科目名	障害者福祉論			コード		
英語表記	Person with disability and social welfare					
担当教員名	梅木 幹司			年度	平成28年度	
基準年次	1年次	開講期	前期	単位数	2	
授業形態	講義	授業形式		履修形態	社会福祉	
授業概要						
障害とは何かについて理解し、ソーシャルワーカーとして、障害のある人への必要な支援について各種制度を利用した支援とそのあり方を検討・考察できる力を養成する。						
到達目標						
(1)障害の概念について理解する。(2)障害者福祉の歴史について理解する。 (3)障害者の生活実態とそれを取り巻く社会情勢について理解する。 (4)障害者福祉制度や専門職の役割について理解する。						
授業計画						
第1回	オリエンテーション ～授業のねらいと「障害」とは何かについて考える～					
第2回	障害の概念 ～ICIDH、ICFを中心に～					
第3回	障害者の生活実態とそれを取り巻く社会情勢					
第4回	障害者福祉の発展過程 ～制度の変遷を通じて～					
第5回	障害者基本法					
第6回	身体障害者福祉法					
第7回	知的障害者福祉法・発達障害者支援法					
第8回	精神保健福祉法・医療観察法					
第9回	バリアリー新法・障害者差別解消法					
第10回	障害者雇用促進法・障害者優先調達法と就労支援					
第11回	障害者虐待防止法と障害者に対する権利擁護					
第12回	障害者福祉に関係するその他の法体系					
第13回	障害者総合支援法① ～制度成立までの変遷について～					
第14回	障害者総合支援法② ～各種サービスと組織・団体の役割～					
第15回	障害者総合支援法③と全体のまとめ ～専門職の役割と多職種連携～					
評価方法と基準		評価項目と割合(%)				
毎回、小テストを実施し、レポート課題、期末試験により総合的に評価を行う。 出席回数が3分の2に満たない者については、理由に関わらず期末試験の受験を認めない。		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	60	30
授業外学習		テキスト、教材				
レポート課題の提出を求める。		新・社会福祉士養成講座第14巻「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」中央法規出版				
参考書		受講生へのメッセージ				
・参考図書、文献は適宜紹介する。 ・資料等は適宜配布する。		社会福祉士指定科目であるため社会福祉士受験資格を必要とする人は、必ず履修してください。				
キーワード						
障害概念、権利擁護、多職種連携						